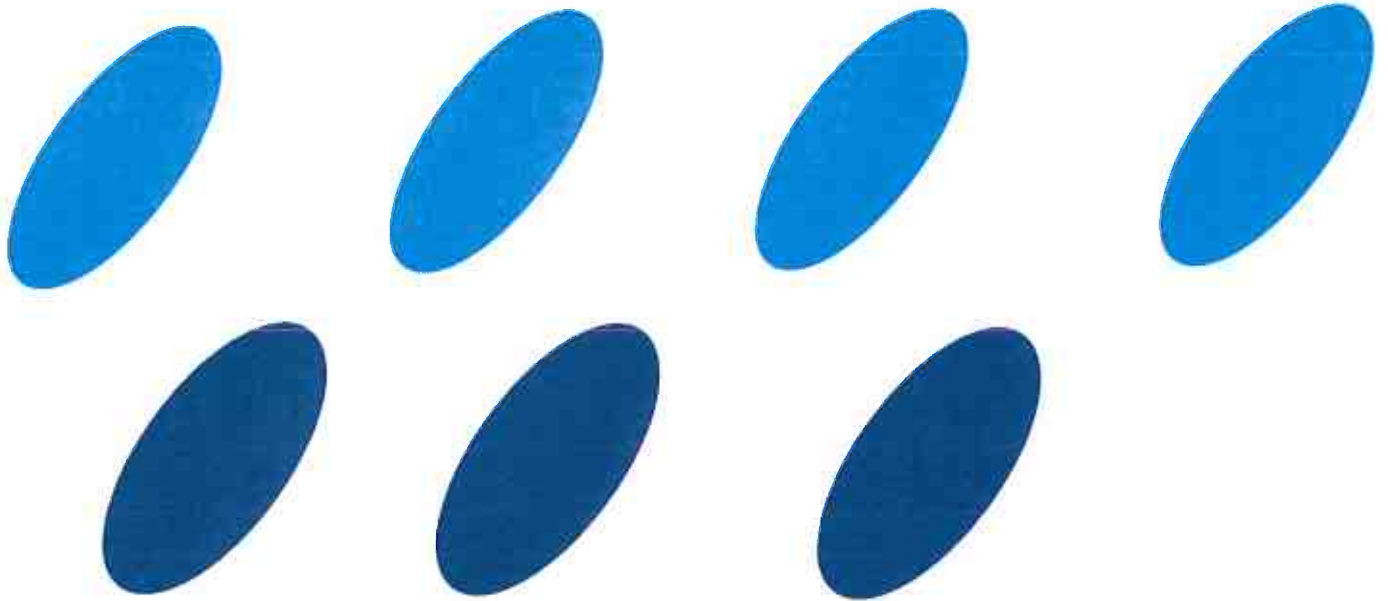


# 環境活動レポート



《記載必須事項》  
環境方針  
環境目標とその実績  
主要な活動計画の内容  
関連法規への違反、訴訟等の有無  
事業所名及び代表者氏名  
所在地  
担当者連絡先  
事業活動の内容についての簡単な記載  
事業規模

2017年4月1日  
有限会社  
十和田浄化槽センター

# 事業活動の内容

- 1.会社名 有限会社十和田浄化槽センター
- 2.代表者 代表取締役 竹達 幸雄
- 3.所在地  
〈本社〉 青森県十和田市東十四番町41番16号  
〈機材センター〉 青森県十和田市大字三本木字稲吉15-191  
〈おいらせ営業所〉 青森県上北郡おいらせ町木ノ下東3759-11
- 4.資本金 1200万
- 5.従業員人数 25名
- 6.設立 S52.5月10日(有)だいいち商事として設立  
S57.3月23日(有)十和田浄化槽センターと名称変更
- 7.許可内容  
一般廃棄物収集運搬業許可(し尿) 浄化槽清掃業許可  
浄化槽保守点検業許可 浄化槽工事業許可  
産業廃棄物収集運搬業許可 指定水道業許可  
管工事業許可 土木建築工事業許可  
とび・土木工事業許可 ほ装工事業許可  
水道施設工事業許可 土木建築機材のレンタル業  
建設機械器具及び車両レンタル業許可
- 8.事業内容  
し尿収集・運搬 浄化槽保守点検・清掃業 浄化槽工事業  
産業廃棄物収集・運搬
- 9.担当者 担当者 松田 健人
- 10 関連法規への違反、訴訟等の有無 無



# 環境方針

当社は、浄化槽保守点検・清掃を主な事業とし、その事業活動において環境への取り組みを重要課題として、自らの責任を持ち、社員一丸となって、人と環境が調和し、共存できる循環型社会に向けての活動、継続的な環境負荷の削減に努めます。

信頼される事業者であり続ける為、以下のような方針を定めて環境改善を図ります。

## 〔基本方針〕

1. 環境活動を効果的に運用するために、環境目的及び目標を設定し実現を図り、環境方針・目的を定期的に見直すことによって、継続的改善を図ります。
2. 効率の良い作業計画をたて、二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. お客様がより満足を得るサービスを提供するために、技術の向上と習得に努めます。
4. 適正な浄化槽の維持管理の推進による水質汚濁防止に努めます。
5. 社員の環境教育を実施し、社員全員が責任をもって、環境に配慮した行動をとります。

当環境方針は、社内に周知徹底すると共に、社外に開示する。

平成 29 年 4 月 1 日

(有) 十和田浄化槽センター  
代表取締役 竹達 幸雄

# 環境活動

## 〔環境目的〕

浄化槽の維持管理を通じ、地域の水環境保全に努めると共に業務に伴う環境負荷低減を図る。

## 〔環境目標〕

- ① 浄化槽の法定検査結果の適正比率向上を図る。
- ② 同上検査不適合物件を対象に是正措置を実施し、水質改善を図る。
- ③ 使用エネルギーの抑制を図る。

## 具体的な実施内容と結果

具体的項目	区分	4～6月	7～9月	上半期	10～12月	1～3月	下半期	通期計
①浄化槽法7条、11条 検査結果での不適 正比率を0.5%に抑 える	計 画	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
	実 施	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
②同上検査不適合物 件を対象に是正措 置を実施し水質改 善を図る。 (是正措置により改善する)	計 画	1.0	1.0	2.0	1.0	1.0	2.0	4.0
	実 施	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
③維持管理巡回車の 一物件当たりの走 行距離を6.3km以 下に抑える。	計 画	6.30	6.30	6.30	6.30	6.30	6.30	6.30
	実 施	6.09	6.48	6.29	6.10	6.00	6.00	6.14
④維持管理契約をし ていない浄化槽管 理者に管理契約を 勧めて適正な水質 の保全を図る。	計 画	20	20	40	20	20	40	80
	実 施	37	31	68	20	25	45	113
⑤みなし浄化槽管理 者へ合併浄化槽へ の入替えを勧めて 適正な水質の保全 を図る。	計 画	1	1	2	1	1	2	4
	実 施	4	4	8	2	1	3	11

# 環境活動

## 環境管理経営指数

項目	平成28年	平成27年	平成26年
1 売上高/従業員	85	93	100
2 売上高/エネルギー使用量	97	99	100
3 売上高/CO2排出量	97	99	100
4 売上高/処理水量	107	104	100
5 処理水量/CO2排出量	91	95	100

### 注記

- (1) 上記指数は平成26年度を100として算出
- (2) 1～5は平成26年度より試験開始

# 環境活動

## エコドライブの推進

① 無用なアイドリングをしない。



② 急発進、急加速をしない。



③ 状況に応じた安全速度に努める。 ④ 確実な点検・整備を実施する。



⑤ 計画的な走行を行う。



⑥ 不要な荷物を積まない。



⑦ 空調(エアコン・暖房)の使用を控える。



浄化槽管理者一同



浄化槽清掃者一同

# 環境活動

## 地域貢献

### 美化活動

2016年 7月30日

本社及び機材センター付近の歩道の草取り及びゴミ拾



2016年10月29日

藤島土場周辺道路のゴミ・空き缶拾い



# 環境活動

## 教育活動

### 社内勉強会

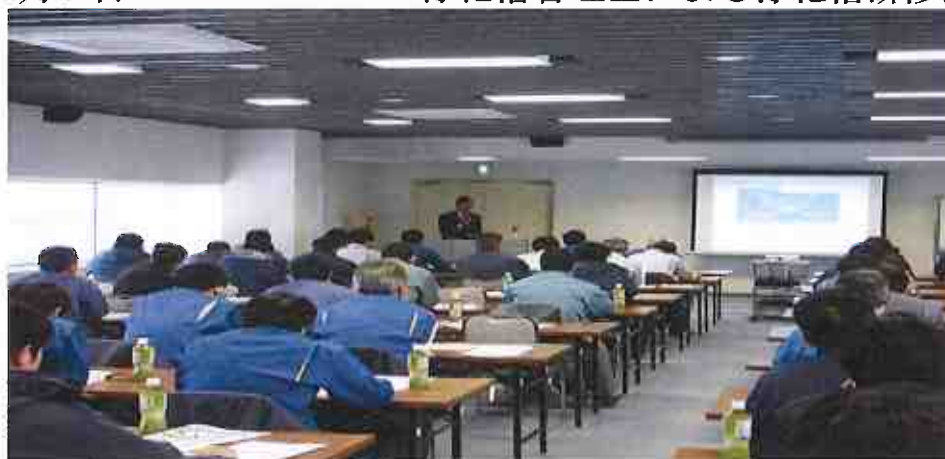
2016年 8月25日

処理施設の構造及び点検、警報等の勉強会



2017年 2月24日

浄化槽管理士による浄化槽研修会



2017年 2月25日

他の処理施設の構造及び点検、警報等の勉強会





# 最後に

当社は基本方針に基づく、環境目的・環境目標に対する具体的な実施策を PDCA（継続的改善サイクル）の運用により、実施して参ります。

また、上記の活動に基づく、情報は環境レポートを作成して定期的に公表して参ります。

平成 29年 4月 1日

有限会社 十和田浄化槽センター

代表取締役 竹達 幸雄